

令和4年度 第77回国民体育大会ボート競技 北海道ブロック予選会兼北海道体育大会実施要項

1 主 旨 広く道民の間にスポーツを普及するとともに、スポーツ精神を高揚し、併せて道民の健康増進と体力向上を図るために令和4年度第77回国民体育大会ボート競技の北海道ブロック予選会兼北海道体育大会を開催する。

2 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会・公益財団法人北海道スポーツ協会

3 主 管 北海道ボート協会

4 後 援 スポーツ庁・北海道・(財)網走市スポーツ協会・網走市・網走市教育委員会

5 期 間

(成年)2022年 7月8日(金)～7月10日(日)

7月8日(金) 20:00 代表者会議(Zoomによりオンラインで実施します。)

7月9日(土) 8:00 第1日目競漕開始(開始時間は変動する事があります)

7月10日(日) 8:00 第2日目競漕開始(") 競漕終了後閉会式

(少年)2022年 7月15日(金)～17日(日)

7月15日(金) 17:00 開会式(エコーセンター2000 大会議室) 網走市北2条西2丁目

引き続き監督主将会議(Zoomによりオンライン実施する場合があります。)

7月16日(土) 8:00 第1日目競漕開始(開始時間は変動する事があります)

7月17日(日) 8:00 第2日目競漕開始(") 競漕終了後閉会式

6 場 所

(成年)茨戸川ボートコース 1000mコース(C級公認)

(少年)網走湖ボートコース 1000mコース(C級公認コース)

7 種 目

(成年)成年男子舵手付フォア(4+)・成年男子ダブルスカル(2×)・成年男子シングルスカル(1×)

成年女子舵手付クォドルプル(4×+)・成年女子ダブルスカル・成年女子シングルスカル

(少年)少年男子舵手付クォドルプル(4×+)・少年男子ダブルスカル(2×)・少年男子シングルスカル(1×)

少年女子舵手付クォドルプル(4×+)・少年女子ダブルスカル(2×)・少年女子シングルスカル(1×)

8 表 彰 入賞クルー(1位～3位)には賞状を授与します。

9 参加資格 国体大会開催要項(総則)及びボート競技実施要項によるほか、本実施要項の定めによります特に、次の事項に留意してください。

(1) 日本ボート協会加盟団体、2022年度選手登録手続きを完了した者

(2) 成年の種目に参加する者は、2004年4月1日以前に生まれた者、少年の種目に参加する者は、2004年4月2日以降に生まれた者

(3) (成年)同一種目における所属団体からの出場は2クルー以内とする。(単独クルー、混成クルー含む)

(少年)同一種目における1つの団体からの出漕は、複数クルーを認めることとする。(ただし、出漕数に艇の対応が出来ない場合は各学校顧問の間で調整する)

(4) 北海道選抜クルーの構成選手を出している団体は、他に当該団体の単独クルー又は他団体との混成クルーを編成して出漕する事が出来ます。

(5) 男子種目の舵手は男子、女子種目の舵手は女子とする。

10 参加申し込み

(1) 所定の申込書に必要事項を記入のうえ、FAX又はe-mailで送付してください。出漕料は銀行振込又は現金書留で送金してください。

出 漕 料	1クルーにつき	4+、4×+	12,000円
		2×	5,000円
		1×	3,000円
保 険 料	1名につき		1,000円
国体参加料	1名につき		1,500円
艇使用料	1シートにつき (但し、舵手分も含む)		2,000円

(計算例)少年男子4×+(監督1名、選手が補欠含み6名)の場合

出漕料	12,000円
保険料	1,000円×7名=7,000円(監督・補欠を含みます。)
国体参加料	1,500円×7名=10,500円(監督・補欠を含みます。)
艇使用料	2,000円×5名=10,000円(監督・補欠を含みません。)
合計	39,500円

(2) コーチについては、保険料・国体参加料合わせて2,500円を徴収します。

(3) 監督が他のクルーとの兼任の場合は、保険料・国体参加料の支払いは、いずれか一つのクルーにおいておこないません。

(4) 申込締め切り

(成年)2022年6月23日(木)必着とします。出漕料の振り込み・送付の締め切り:2022年6月23日(木)必着とします。

(少年)2022年7月1日(金)必着とします。出漕料の振り込み・送付の締め切り:2022年7月1日(金)必着とします。

(5) 申込先

(成年) 堀 伸介 アドレス sin.holy11@gmail.com 連絡先 090-5435-6171

(少年) (株)CTI情報センター 気付 国民体育大会ボート競技大会事務局宛

住所:〒093-0046 網走市新町2丁目7-11

FAX:0152-61-1811 e-mail:abashiriboat@yahoo.co.jp

(6) 出漕料振込口座:

(成年)振込先口座 口座記号02720-2 口座番号 30013 加入者名 北海道ボート協会

(少年)網走信用金庫 本店 普通 口座番号0460882 名義 網走ボート協会

11 組み合わせ (成年)2022年7月3日頃ホームページで公開予定です

(少年)2022年7月5日(火)頃ホームページで公開予定です。

12 競漕方法 (1) 日本ボート協会競漕規則最新版によります。

(2) 男子種目の舵手は男性、女子種目の舵手は女性とします。

(3) 使用艇は、配艇とします。

13 配艇練習日

(成年)2022年7月7日(木)・8日(金)

(少年)2022年7月14日(木)・15日(金)

14 その他

(1) 出漕料・参加料・保険料・艇使用料の振り込みのないものは受理せず、一旦納入したものは返金しません。

(2) 2022年度選手登録がされていない選手がいる場合、そのクルーは参加資格がありません。

(3) 参加クルーはユニフォームを統一し、クルー名をユニフォームに表示してください。

(4) 申込書記入の注意

参加資格適用欄について

ア「職業」 下記のうちから1つを選択して記入してください。

①会社員 ②公務員(教員・警察官・自衛官を除く) ③教員 ④学校職員 ⑤警察・自衛官 ⑥自営

⑦団体職員 ⑧学生・生徒 ⑨その他

イ「勤務先・学校名等」 生徒及び学生は在学名を、その他の者は勤務先等を記入してください。

ウ「所属」 参加者がどの所属を適用したか、次の4つから該当するものをすべて選択し、その記号を○で囲んで下さい。

A 居住地を示す現住所 B 勤務先 C 学校所在地(生徒及び学生に限ります。)

D 卒業高校又は中学校所在地(成年に限ります。)

なお、Dに該当する者はDを○で囲み、さらに()内に高等学校名等を記入してください。

エ「所属の所在地」 都道府県、市町村まで記入すること(番地は不要です。)

(5) エントリーは1人1種別とします。(監督を除きます。)

(6) 選手と監督の兼任はできません。

(7) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボートコーチ1、公認ボートコーチ2、公認ボートコーチ3、公認ボートコーチ4のいずれかの資格を有していることが必要です。

- (8) 参加選手は、自ら健康診断を受け健康であることが証明された者であることが必要です。申込書記載者はこれを確認のうえ、申し込んでください。
- (9) 2×クルーは漕手1名。4+、4×+クルーは舵手及び漕手として最大3名を補欠としてエントリーさせることが出来ます。本予選会のみの特例です。
- (10) 本予選会において代表権を得た団体は、国民体育大会本大会のメンバーに代えて、予選会に参加した他の者(補欠を含む)を参加させることができます。
- (11) 国民体育大会要項別記4【トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置】に該当する者は、本予選大会を経ずに国民体育大会本大会に出場することができます。従ってシングルスカル種目においては本予選会で1位を獲得した場合も特例措置該当者が国民体育大会の出場資格を獲得するものとします。
ただし、特例措置該当者が国民体育大会本大会への出場が困難となった場合には、本予選会において1位を獲得した者を替わって優先的に出場させるものとします。
- (12) 監督を配置しなければなりません。(他のクルーとの兼任を認めます。ただし)、国民体育大会本大会における監督数が12種目6名であるため、国民体育大会本大会の監督については、最終的に北海道ボート協会において決定することとします。
- (13) コーチを配置することができます。コーチについて資格要件は特にありません。
- (14) 配艇練習希望日時が記入されていない場合は、配艇練習不要とみなします。
- (15) 安全監視委員会の設置
- ① 主催者は会場周辺の天候に精通する者を含め、安全担当の北海道ボート協会役員から数名の安全監視委員および委員長を委嘱し、安全監視委員会を構成します。
 - ② 安全監視委員会は、選手の安全を確保するために天候の変化やコースの状況などを判断し、危険な場合には競技の「一時中断」または「中止」を運営責任者に報告します。
この大会では、以下を目安とします。
 - (ア) 陸上観測で風速5m/秒を超えた時点から、30分ごとの定時観測を常時観測に切り替えると同時に、これを全参加者にアナウンスし注意を促します。
 - (イ) 風速7m/秒を超えた時点で「一時中断」の判断を下し、出艇を見合わせ、審判長を通じて発艇員に「スタート待て」を伝えます。
 - (ウ) レース待機および練習などで水上にあるクルーには、最寄りの競技役員から「安全水域で一時待機」を指示します。
 - (エ) その後15分間のうちに風速が衰えなければ、水上クルーの安全な引き返しを誘導します。
 - (オ) 中断の間に運営責任者に対し「中止があり得るので日程・レース変更、代表選考の代替方法などを検討してください」と報告します。
 - (カ) 風速10m/秒を超えた時点では「中止」を報告します。
 - (キ) 運営責任者より「再開」の希望が出されたときは、常時観測の動向および気象予報、水路監視者の意見を総合的に検討し判断を下します。
 - ③ 安全監視委員会は、上記②項の風速以下であっても、風向・波高・降雨・雷・低高温・濃霧・日没・漁船等の通航などのコース状況およびクルーの衝突や転覆、急病・怪我に目を配り、場合によっては「一時中断」「中止」報告を行います。
 - ④ 安全監視委員会は②③項以外の、大会運営について安全上に問題ありと判断した場合は、運営責任者に注意・進言します。
- (17) e-mailアドレスをお持ちの方は参加申込書に記入して下さい。(事務の簡素化にご協力下さい。)
- (18) 本大会の新型コロナウイルス感染症感染防止対策については、別途定めて通知します。
- (19) その他:大会に関する連絡及び案内は大会ホームページに掲載します。必ずご覧下さい。(郵送はしません)

<http://abashiriboat.work>

網走ボート協会

<https://www.hokkaido-rowing.org/>

北海道ボート協会

この事業は、競輪の
補助を受けて実施しています。

競輪の補助事業

